

JSS 北海道 第7回地方会 「超音波講演会」のお知らせ

実行委員長 島崎 洋
主催 JSS 北海道地方会・日本超音波検査学会

JSS 北海道第7回地方会では、超音波講演会を下記の要領で開催いたします。

今回のテーマは「腎癌徹底攻略！～画像診断から外科治療・病理診断まで～」です。いかに救命可能な腎癌を発見するかということは超音波に従事するものにとっての永遠のテーマであり、また進行腎癌が発見された際には、治療方針決定のため進度診断が必要になります。超音波検査従事者が、腎癌の他画像診断や外科医の求める超音波データ、さらには腎癌の病理組織像を理解することによって、的確で有用な超音波データを臨床側に報告することが可能になります。今回は腎臓スクリーニング方法のデモンストレーションに続き、内科の立場から体外式超音波で腎癌をチェックするときのポイントや、超音波内視鏡、ERCP、CT、MRIなどの他画像診断所見などについて解説していただきます。次に外科の立場から術式などの手術の実際や外科医が腎癌の術前診断に求めるものを中心で解説をしていただきます。続いて、最後の講演では、病理医の立場から正常腎の組織像、腎癌の組織像と周囲の組織、脈管への浸潤像などを解説していただきます。最後のセッションでは超音波画像を中心とした症例検討も行います。腎癌の診断から治療・病理診断まで一度に学習できる絶好の機会だと思います。多数の皆様に参加いただきますようご案内申し上げます。

記

テーマ：『腎癌徹底攻略～診断から外科治療・病理診断まで～』

日 時：2007年11月10日（土）14時00分～18時30分（受付：13時00分～）

会 場：札幌医科大学教育研究棟1階 大講堂

参加費：正会員・事前登録：1,000円、正会員・当日受付：1,500円、非会員（事前登録なし）：3,000円

ご注意：* 今年度から地方会に事前登録制を導入しています。確実なご参加には事前登録をおすすめします。詳細は機関誌とホームページ（<http://www.jss.org/>）をご参照ください。

* 事前登録は登録時点で入会が承認されている会員の方のみご利用が可能です。非会員の方や入会手続中の方はご利用いただけません。

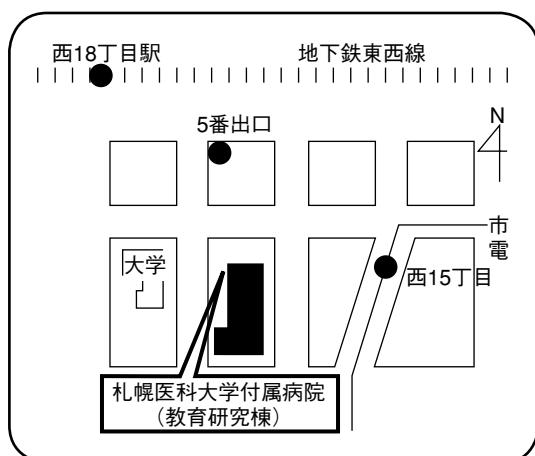
* 事前登録の方のみで定員に達した場合は、未登録の方の当日ご参加はお受けできません。申込状況はホームページの地方会のページをご覧ください。

* 事前登録で空席がある場合にのみ当日のご参加をお受けいたしますが、受付開始は事前登録の方を優先させていただきます。

* 地方会ご参加の方は事前登録の有無に関わらず、今年度発行の会員証をご持参ください。

* 会場内のビデオ撮影は禁止といたします。

* 本会は、日本超音波医学会認定の検査士資格更新、5単位が取得できます。



札幌医科大学臨床研究棟 1階 大講堂

北海道札幌市中央区南1条西16丁目

（付属病院の北側）

□札幌市営地下鉄東西線「西18丁目駅」下車

5番出口より徒歩3分

□札幌市営電車「西15丁目」下車徒歩3分

JSS 北海道 第7回地方会 プログラム

11月10日（土）

13:00~14:00	受付
14:00~14:10	開会挨拶・オリエンテーション
14:10~14:30	脾臓走査法の実際 講師：木村 江奈（北海道労働保健管理協会臨床検査部） 小脾癌発見のための最強スクリーニング法をデモンストレーションしていただきます。
14:30~15:20	教育講演I「脾癌発見における超音波検査の役割と他画像診断」 講師：長川 達哉（札幌厚生病院第2消化器科） 司会：島崎 洋（札幌厚生病院放射線技術部門） 脾臓の体外式超音波検査について、脾癌の発見のためのチェックポイントや見逃してはいけない所見の拾い方についてご講演いただきます。またCT, MRI, EUS, ERCP, IDUS, POPSなどの他画像診断について実際の臨床例を中心に、各種画像診断の特徴とその所見の読み方などをわかりやすく解説していただきます。
15:20~15:30	休憩
15:30~16:20	教育講演II「脾癌の外科治療と外科医の求める超音波データ」 講師：平野 聰（北海道大学病院第2外科准教授） 司会：沖中 英紀（王子総合病院臨床検査科） 脾癌の外科治療の実際について動画を用いてわかりやすく解説していただきます。また外科医の求める手術に必要な超音波データについて実際の臨床例もまじえてご講演いただきます。
16:20~16:30	休憩
16:30~17:20	教育講演III「脾癌の病理組織像～脈管浸潤から神経叢浸潤まで～」 講師：伊藤 智雄（北海道大学病院病理部） 司会：西田 瞳（北海道大学病院診療支援部） 基本となる脾臓の正常組織像から脾癌の組織像、周囲組織や脈管への浸潤像、小脾癌の組織像などをわかりやすく解説していただきます。正常脾臓、脾癌の実際の組織像をあらためて理解し、認識することにより、明日からあらたな視点から脾臓が観察でき、その超音波所見の成り立ちが理解できるものだと思います。日常の検査中には組織像をみる機会が少ない方がほとんどではないでしょうか。是非この機会に脾臓の組織像について理解を深めましょう。
17:20~17:30	休憩
17:30~18:30	症例検討会 演者：阿部 恭兵（市立小樽病院放射線科） 田村 悅哉（帯広協会病院検査科） 阿部記代士（手稲渓仁会病院臨床検査部） コメンテーターを教育講演講師の長川先生、平野先生、伊藤先生にお願いし、3施設からの症例を提示して、活発なディスカッションを行う予定です。

連絡先：〒080-0805 北海道帯広市東5南9-2 帯広協会病院検査科 田村 悅哉

TEL: 0155-22-6600 E-mail: tamura@jss.org（できるだけメールでお願いいたします）